

PRESS RELEASE



報道関係者各位

2020年4月6日

株式会社レノバ

熊本県南阿蘇村湯の谷における地熱資源量把握のための調査に関するお知らせ  
～JOGMEC 助成金採択のお知らせ～

熊本県阿蘇郡南阿蘇村湯の谷において地熱開発を計画する、3社共同事業者グループ：株式会社レノバ（東京都中央区、代表取締役社長 CEO 木南陽介）、株式会社フォーカス（東京都港区、代表取締役 江村真人）、デナジー株式会社（東京都品川区、代表取締役社長 中野大吾）は、当地での地熱資源の資源量調査実施にあたり、2020年4月1日に独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）より、「令和2年度地熱発電の資源量調査事業費助成金交付事業」として採択され、以下の通り資源量調査を開始いたします。

JOGMEC 発表資料：<http://www.jogmec.go.jp/content/300366937.pdf>

<地熱資源調査概要>

- 調査エリア  
熊本県阿蘇郡南阿蘇村湯の谷（株式会社フォーカスの100%子会社所有地内）
- 調査内容
  1. 坑井掘削：地熱資源量を把握するための井戸（構造試錘井）を掘削します
  2. 坑内検層・坑井試験：掘削した井戸の特性を把握するための坑内温度等の測定・試験を行います
  3. 坑井地質調査：掘削した井戸の地質を確認します
  4. 総合解析：本掘削調査結果およびこれまでの調査結果をふまえて地熱資源量を評価します。

なお、温泉モニタリング調査は、私どもの調査エリアの外周部にて、同じく地熱資源の資源量調査を行なう他事業者様グループと2015年度より共同で実施しております。

【株式会社レノバについて】

レノバは、2000年5月の創業以来20年にわたり環境・エネルギー分野のビジネスに取り組んでおり、現在は、再生可能エネルギーを利用した発電所を開発・運営する発電事業会社です。現在、日本全国に18カ所、約700MWの発電所を建設・運営しています。また、日本最大級の洋上風力発電プロジェクトを推進するなど、常に先進的な分野へ取り組むことで、日本・アジアにおけるリーディング・カンパニーになることを目指しています。

【報道関係からのお問合せ先】

株式会社レノバ 事業広報室 田中

電話：080-5409-0956 メール：[press@renovainc.com](mailto:press@renovainc.com)